

唐津市 ★★★★★★

議会だより

第57号 (平成29年12月1日)



イカすクリスマスツリー (呼子)

期間 11月24日~12月25日

目次

- ・議案質疑 P 2・P 3
- ・平成29年度9月補正予算 P 4
- ・常任委員会審査報告 P 5・P 6
- ・一般質問 P 7~P13
- ・平成28年度 決算報告・議案質疑 P14・P15
- ・条例の一部改正 P15
- ・現地調査・意見書(要旨)・編集後記 P16



議案質疑

提出された13件の議案に対して各会派から13名の議員が質疑を行いました。要約して報告します。

●凡例

総務...総務部長、企画...企画部長、財務...財務部長
市民...市民部長、保健...保健福祉部長
農水...農林水産部長、商観...商工観光部長
交流...交流文化スポーツ部長、都市...都市整備部長
ボ企...ポートルース企業局長、教育...教育部長

5月支給を3月へ

◎就学援助費

質疑 就学援助事業の概要は。

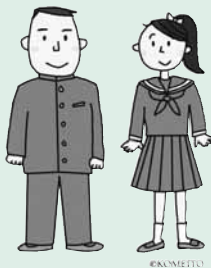
答弁【教育】学校教育法第19条では、「経済的理由により、就学困難と認められる学齢児童生徒の保護者に対しては、市町村は必要な援助を与えなければならない。」とされている。これに基づき、就学の援助を行う事業。新入学学用品費の他、学用品費、学校給食費、修学旅行費などの援助を行っている。入学後の5月に支給していた「新入学学用品費」を平成30年度の新入学児童生徒分より、入学前の3月末に前倒しして支給を行う予定。

質疑 周知方法と支給スケジュールは。

答弁【教育】新小学1年生は11月の新入学前健康診

断や入学説明会などの場で、新中学1年生は入学説明会や在籍中の小学校を通じチラシの配布を行い制度の周知を行う予定。その他、市報や行政放送についても1月に繰り上げて掲載予定。

新入学予定者の準要保護申請時期は平成30年1月上旬から月末までとし、新小学1年生は入学予定の小学校で、新中学1年生は在籍している小学校で手続きをしていただき、3月末に支給予定。



新工業団地の造成決まる

◎唐津市土地開発公社が融資を受けた事業資金及びこれに対する利子の損失補償又は債務保証(債務負担行為)

質疑 事業の概要は。

答弁【商観】唐津市石志地区に面積約5.5ha、融資金額8億5567万6千円及び利子の損失補償又は債務保証で計画している。

質疑 工業団地整備の行程は。

答弁【商観】平成30年10月までに関係機関との協議・手続き・用地買収等を終了し、平成30年10月から造成に着手し、平成31年度末に分譲開始予定。

質疑 新たな工業団地を造成する理由は。

答弁【商観】企業が求める工業団地は幹線道路沿いで市街地に近く人材が確保できる場所。国の支援

対象地域であり、ニーズに定める団地を造成することで企業誘致に繋げ、雇用機会を創出するため新たな工業団地を造成する。

5面に関連記事



石志地区位置図

唐津にサテライト会場を

◎明治維新150年事業
推進費

【質疑】 事業内容は。

【答弁】 佐賀県が開催する『肥前さが幕末・維新博覧会』と連動し、唐津に設置されるサテライト館を核として、唐津の歴史的建築物や産業遺産等を効果的にアピールすることを目的とし、具体的には幕末・維新期を唐津藩の視点からとらえ、幕末・維新期に活躍した偉人や偉業を顕彰し、その志を次世代に継承するもの。

【質疑】 事業効果は。

【答弁】 唐津市には、幕末・維新期に各分野で活躍した偉人や関係する歴史的建築物、産業遺産等が数多く存在し、唐津市の大きな観光資源となっている。『肥前さが幕末・

維新博覧会』と連動した取り組みを行うことで、これらの観光資源を効果的にアピールすることができ、博覧会と一体となった誘客プロモーションによる観光客の増加が期待できる。

↓ 5面に関連記事



市民会館老朽化 平成30年度内に方針決定

◎唐津市民会館基本構想
策定費

【事業の概要】

老朽化（築47年）している市民会館について、今後の方向性を検討するため、基本構想を策定するもの。

【市民会館の概要】

建築 昭和45年
建物面積 7936・02㎡

施設

（曳山展示場含む）
大ホール 1202席
大会議室 240席
中会議室
第1～第3会議室

【質疑】 市民会館の役割と、利用状況は。

【答弁】 地域住民の文化の向上と、福祉の増進を図ることを目的として設置された。市施行の周年記念行事、成人式や、コンサート、演劇などにも利用されてきた。平成28年度の実績は、大ホールの利用者5万6406人（ステージ上の演者と観客を含む）、会議室の利用者3万1674人、合計8万8080人。

【質疑】 問題点と今後の方針

は。

【答弁】 平成26年度に実施した耐震診断結果で、耐震基準を満たしていなかった。特に大ホール部分については、内壁に補強面がないため、耐震補強計画においてホールの機能を阻害することなく耐震補強ができるのかが問題。また、空調機器、舞台設備、電気設備は、耐用年数が20～30年の機

↓ 5面に関連記事

器が多く、設備の更新を早急に必要としている。管理運営面では、機材等の搬入時のバックヤードや、イベント時の駐車場の不足など、市民会館の利用者に直結する問題もある。耐震改修、現地立替、移転の方向性について検討し、早ければ今年度中に市の方向性を固めたい。来年度以降、有識者や市民の意見を聞きながら最終的な方針を決定したい。



市民会館

平成29年度 9月補正予算

4億4,062万8千円を可決しました!

(累計664億6,889万8千円)

その補正の概要は、次の通りです。

☆新規事業



【総務費】

☆明治維新150年事業推進費	243万円
・衆議院議員総選挙及び最高裁判所裁判官国民審査費	5,233万1千円

【民生費】

・福祉基金積立金	20万円
・地域共生ステーション推進事業補助金	300万円
・障害者福祉事業国庫負担金等返還金	1,708万9千円
・児童福祉事業国庫負担金等返還金	2,291万5千円
・生活保護事業国庫負担金等返還金	2,926万4千円



【衛生費】

・保健衛生事業国庫補助金等返還金	1,188万6千円
・七山歯科診療所整備費	985万2千円



【商工費】

☆中小企業者販路拡大支援事業補助金	70万円
☆展示販売施設民間移行推進事業費	4,400万7千円
☆ふるさと映画活用推進費	346万4千円
・唐津くんち振興費	149万円
・観光事務費	3,273万8千円
☆唐津市民会館基本構想策定費	580万円
・唐津市土地開発公社が融資を受けた事業資金及びこれに対する利子の損失補償又は債務保証(債務負担行為)	-円



【土木費】

・道路維持改良費	3,420万円
・浜崎駅南北線外2路線道路改良費	3,329万1千円

【教育費】

・就学援助費	1,157万1千円
☆佐志中学校校舎等大規模改造事業費	5,676万5千円
☆西唐津公民館用地調査費	517万4千円
・文化基金積立金	302万円
☆明治維新150年事業耐恒寮講座開催費	79万円



【災害復旧費】

・平成29年災害農地・農業用施設復旧費	5,340万1千円
・平成29年災害林業施設復旧費	525万円

《特別会計》

【後期高齢者医療特別会計】

・後期高齢者医療広域連合納付金	241万7千円
-----------------	---------

【介護保険特別会計】

・介護保険基金積立金	1億3,514万円
・国庫支出金等過年度分返還金	435万3千円



常任委員会審査報告

総務教育委員会

議長より付託された案件について審査しました。

◎明治維新150年事業推進費
【質疑】唐津市独自で行う事業の取り組みは。

【答弁】耐恒寮、歴史的建造物、石炭産業等の大きく3つのテーマに絞って取り組む。

【質疑】サテライト会場では何を行うのか。

【答弁】耐恒寮を中心とし唐津での幕末期の八偉人などの周知を行う。

【質疑】事業は継続的に展開すべきと考えるが。

【答弁】唐津の八偉人について、冊子、副読本、アニメーション等を制作し、末永く子供たちに継承していきたい。

◎佐志中学校校舎等大規模改造事業費

【質疑】発注方法は。

【答弁】設計、測量、調査各々別途入札。

【質疑】特にどの点に気を付けて改造をするのか。

【答弁】沿岸に立地しているため、塩害対策を十分に行う。

【質疑】県産・市産木材の使用は。

【答弁】木材使用は、腰板や軒天井に使用したい。

【質疑】全体スケジュールと工事の概算予算は。

【答弁】平成29年度から平成30年度に実施設計・測量・地質調査実施予定。平成31年度から平成32年度に大規模改造工事を実施予定。3カ年の継続費として、総合計で22億7000万円を計画。

◎西唐津公民館用地調査費

【質疑】平屋建ては建設コストが高いと思うが。

【答弁】公民館整備計画では、平屋建てを基本としている。

【質疑】災害時避難場所として津波、洪水の対応は。

【答弁】地元の意見を聞き検討したい。

【質疑】全体スケジュールは。

【答弁】平成30年度に基本計画、実施設計をお願いしたい。

《現地調査》

- ・消防署北部分署（呼子町）
- ・小型動力ポンプ（呼子町呼子）
- ・消防ポンプ格納庫（呼子町大友）
- ・湊中学校屋内運動場（湊）

常任委員会審査報告

産業経済委員会

議長より付託された案件について審査しました。

◎展示販売施設民間移行推進事業費
【質疑】株式会社鳴神の庄が唐津市に持っている株を全額引き取るまでは、第三セクターであり、今回の補助は第三セクターに対するものか。

【答弁】唐津市が株を保有する第三セクターである株式会社鳴神の庄に対し、今回、新店舗の整備に補助するもの。

【質疑】経営について、唐津市はどのように関与するのか。

【答弁】第三セクターである限り、唐津市が経営に携わる。

【附帯意見】第三セクターとしての運営も含め、施設の設定目的に基づいた安定的な経営が図られるよう努めること。

◎唐津市民会館基本構想策定費

【質疑】選択肢として、使える間まで使って、後は閉館し、解体するということとは、佐賀県の第二の都市で千人も入るホールはいらぬという選択肢なのか。

【答弁】閉館も含め五つの選択肢について検討を行うと説明してきたが、市民の文化の向上と福祉の増進を目的として建設された市民会館を閉館するということ選択肢は、文化の振興を推進していくにあたり、その後退にもつながら、現実的ではないと判断する。

断する。したがって、本予算における委託業務は、耐震改修、現地建て替え、移転の三項目について検討する。

【附帯意見】唐津市民会館のあり方の検討するうえで、スピード感のある対応を行うこと。

◎債務負担行為

【質疑】石志地区に整備する工業団地の用地として、唐津市土地開発公社が取得し、用地造成に係る実施設計及び工事をするために融資を受けた事業資金等に対して、損失補償または債務保証を行うものということだが、販売価格を抑えるため、造成費を安くする計画が立てられないか。

【答弁】造成については、公共または民間事業の残土を活用して事業費削減に努める。また、造成の途中で企業等からの引き合いがあれば、企業のニーズに合う造成計画を行い、工事費用を基にした単価を提示し分譲する。

【附帯意見】現状を認識し慎重な対応を行うこと。

《現地調査》

- ・石志地区工業団地予定地（石志）
- ・鳴神の庄（七山滝川）
- ・唐津市民会館（西城内）

常任委員会審査報告

都市整備委員会

議長より付託された案件について審査しました。

◎道路維持改良費

質疑 市が管理する市道は路線数2569本、延長約1438kmとなっているが道路維持の概要は。

答弁 道路維持課及び道路環境パトロール室によりパトロールを行い、道路の異常や損傷、障害物等の危険要因を早期に発見・除去し、道路の保全に努めている。

質疑 施行箇所の場合と概要は。

答弁 旧唐津地区6路線、相知・肥前・鎮西・呼子の4地区で各2路線、浜玉・巖木・北波多・七山の4地区で各1路線の計18路線の施工を予定。

質疑 年間の要望箇所はいくらかあるのか。

答弁 1年間で約1000件。うち850件施工。

◎浜崎駅南北線外2路線道路改良費

質疑 事業内容は。

答弁 自由通路部の基本設計、用地測量、補償調査、駅前広場の用地測量、補償調査。

質疑 住民に対する説明は。

答弁 平成29年4月27日の住民説明会では、前回の住民説明会からの変更内容や自由通路と浜崎駅舎のデザイン素案について説明した。平成29年7月31日は、浜崎駅南北駅前広場の整備計画や、自由通路と浜崎駅舎デザイン案などの全体整備計画について説明した。

質疑 浜崎駅周辺道路の整備は。

答弁 浜崎駅南口から国道202号線及び横田川から県道浜玉相知線のエリア内を周辺道路として整備を検討したい。

質疑 今後のスケジュールは。

答弁 平成29年度に南北自由通路、南北駅前広場及びアクセス道路の測量設計、地質調査、用地測量、建物調査を行い、平成30年度に南北自由通路の詳細設計、南北自由通路・駅前広場、アクセス道路の用地買収、建物補償を行う。平成31年度、平成32年度で全体工事を行う。

《現地調査》

- ・市道川頭線（半田）
- ・市道千束線（相知町）

常任委員会審査報告

市民厚生委員会

議長より付託された案件について審査しました。

◎地域共生ステーション推進事業補助金

質疑 地域共生ステーションとは。

答弁 高齢者を対象とした宅老所と、高齢者、障害者、児童、地域住民を含む人を対象とした、ぬくもりホーム及び交流サロンで、地域づくりに適した施設である。高齢者福祉計画では、平成27年度から平成29年度まで3施設の設置を計画していたが、今回1カ所要望があった。

質疑 離島では、どのように考えているのか。

答弁 離島では、事業所の募集をしているが、介護サービス事業所の応募は無く、一般介護予防事業の離島いきいき元気づくり事業を3島で実施している。今後、地域ケア会議等で地域の要望等を踏まえ、環境を整備していく。

◎七山歯科診療所整備費

質疑 閉院となっていたが、建物等の状況は。

答弁 平成元年8月の建設で28年が経過。一階の診療所部分は、小規模の修繕で賄える状況。二階の居住部分は、大規模な修繕が必要。そのため、後任の医師と協議し診療所部分を貸し、住宅は公営住宅等を考えている。

質疑 人的な補助は。

答弁 歯科衛生士等については、一切市からの補助は無い。

質疑 レントゲン機器の耐用年数は。

答弁 5年から6年の償却期間ですが、医師によれば10年ぐらいは使用できる。

《現地調査》

- ・七山歯科診療所（七山）

議会を傍聴していませんか

9月定例会の傍聴者は、本会議延べ17名でした。次回の市議会定例会は12月に開かれる予定です。車椅子専用の傍聴席（2席）も整備されています。

一

般

質

問

9月定例会の一般質問は、9月12日から15日の4日間行われ、20名の議員が登壇しました。

市民の声を代弁する 一般質問の掲載について

一般質問の記事は、決められた文字数のなかで、議員本人が質問・答弁の原稿を提出し、その内容に相違がないときは原則として原文のまま掲載をしています。質問の文章を多くしたり、答弁を詳しく表現するかは各議員の判断としています。

●凡例

総務...総務部長、企画...企画部長、財務...財務部長
市民...市民部長、保健...保健福祉部長
農水...農林水産部長、商観...商工観光部長
交流...交流文化スポーツ部長、都市...都市整備部長
ボ企...ボートレース企業局長、教育...教育部長
呼子...呼子市民センター長、消防...消防長

質問 中山間地農業をどう育成していくのか。
農水 厳しい中山間地の農業、地域が協力し合い、親元就農に支援し、女性の力に期待したい。
質問 市の民泊事業と展開は。
質問 民泊の現状は。
商観 唐観協のATA事業で実施、本年度は5509名の見込み。受入家庭が約170軒でなかなか増えないため本年度15000人を断った現状。
質問 他自治体の現況は。
商観 長崎県松浦市では法人化をし、受入家庭500件、平成27年では28500名の受入れを実現。
質問 市の今後の展開は。
商観 この事業は、地域の食、交流人口の拡大、将来の唐津フアンの拡大にも重要性の高い事業。
市長 過疎地域の振興対策の最重要施策である。

質問 中山間地農業をどう育成していくのか。
農水 この現況をどう思うか。またその対策は。
農水 市の農業者青年グループ（4Hクラブ）支援と、親元就農支援は、ハード、ソフト両面併せて検討する。

質問 中山間地農業をどう育成していくのか。



宮崎 卓
(清風会)



質問 旧鬼塚中学校裏山に茶畑があったが現状は。
教育 中学1年生が授業の一環として管理している。収穫した茶葉は製茶して地元の独居老人に配布して喜ばれている。
質問 茶畑の上に植物園があり、開園当時は九州

質問 鬼塚小学校の隣に赤い屋根の建物が旧鬼塚中学校の校舎である。現在の活用状況は。
教育 昭和54年8月より唐津高等職業訓練校が活用している。
質問 市内で統廃合となった学校の状況は。
教育 小学校10校、中学校6校が廃校となっている。
質問 廃校となった校舎の活用状況は。
教育 地区の公民館や加工品の製造販売所やレストランとしても利用されている。老朽化した校舎は解体を検討しているものもある。

質問 鬼塚中学校の隣に赤い屋根の建物が旧鬼塚中学校の校舎である。現在の活用状況は。
教育 昭和54年8月より唐津高等職業訓練校が活用している。
質問 市内で統廃合となった学校の状況は。
教育 小学校10校、中学校6校が廃校となっている。
質問 廃校となった校舎の活用状況は。
教育 地区の公民館や加工品の製造販売所やレストランとしても利用されている。老朽化した校舎は解体を検討しているものもある。

質問 鬼塚中学校の隣に赤い屋根の建物が旧鬼塚中学校の校舎である。現在の活用状況は。
教育 昭和54年8月より唐津高等職業訓練校が活用している。
質問 市内で統廃合となった学校の状況は。
教育 小学校10校、中学校6校が廃校となっている。
質問 廃校となった校舎の活用状況は。
教育 地区の公民館や加工品の製造販売所やレストランとしても利用されている。老朽化した校舎は解体を検討しているものもある。



水上 勝義
(志政会)



旧鬼塚中学校

一の学校植物園と言われ国連加盟記念や池田直樹知事の名前が入った記念碑などがあり、樹木も県の林業試験場から寄贈された貴重な植物が多数ある。今後の活用は。
教育 茶畑・植物園への誘導路を整備し児童生徒に植物を身近に感じて教育に寄与できる環境を検討する。
有害鳥獣の被害状況について
質問 駆除の組織体制は。
農水 捕獲体制は各地区に設置され駆除班を11班、駆除員は165名体制で行っている。
質問 サルの駆除は。
農水 サルの一郡に発信機を付け位置情報を農業者に知らせ被害防止対策を取っている。浜玉町では集落一体で行われている。

一の学校植物園と言われ国連加盟記念や池田直樹知事の名前が入った記念碑などがあり、樹木も県の林業試験場から寄贈された貴重な植物が多数ある。今後の活用は。
教育 茶畑・植物園への誘導路を整備し児童生徒に植物を身近に感じて教育に寄与できる環境を検討する。
有害鳥獣の被害状況について
質問 駆除の組織体制は。
農水 捕獲体制は各地区に設置され駆除班を11班、駆除員は165名体制で行っている。
質問 サルの駆除は。
農水 サルの一郡に発信機を付け位置情報を農業者に知らせ被害防止対策を取っている。浜玉町では集落一体で行われている。

一の学校植物園と言われ国連加盟記念や池田直樹知事の名前が入った記念碑などがあり、樹木も県の林業試験場から寄贈された貴重な植物が多数ある。今後の活用は。
教育 茶畑・植物園への誘導路を整備し児童生徒に植物を身近に感じて教育に寄与できる環境を検討する。
有害鳥獣の被害状況について
質問 駆除の組織体制は。
農水 捕獲体制は各地区に設置され駆除班を11班、駆除員は165名体制で行っている。
質問 サルの駆除は。
農水 サルの一郡に発信機を付け位置情報を農業者に知らせ被害防止対策を取っている。浜玉町では集落一体で行われている。



福島 尚美
(日本共産党 唐津市議団)

からつ力について

質問 ジャパンエキスポ

パリへの出展目的は。

商観 唐津焼の認知度向

上、販路拡大、海外での

評価を得ること。

質問 今後の取組みは。

商観 9月22日に旧大島

邸で報告会を行う。また

首都圏での産地PRに活

用など、事業者の売上高

増加に繋げたい。

質問 「からつ力」のどの

力に該当するのか。

市長 生産力。唐津焼は

伝統的工芸品であり、重

要な地場産業。関連産業

の取扱高を高めたい。

再生可能エネルギーの取

り組みについて

質問 8月21日に鎮西町

で発生した串崎風車火災

について原因究明は。

企画 2ヶ月ほどかかり

そうだが、報告を受け今

後に生かしたい。

質問 相賀・湊地区に建

設中の風力発電機の進捗

は。

企画 来年2月に運転開

質問 トラブル防止にあ

たり住民や関係者との関

わり方は。

企画 市内業者には勉強

の機会を提供。発電事業

者については市が事業計

画等を確認。住民説明会

や、住民が視察に行ける

機会をつくるなどトラブ

ル防止に努めてもらう。

高齢者の移動手段対策に

ついて

質問 タクシー定期券制

度を導入する国土交通省

方針の報道をどう考える

か。

交流 正式な通知がない

ため内容が不明確。導入

されればバス利用者が減

少する可能性がある。

質問 バスとの連携を視

野に入れて、タクシー券

導入はできないのか。

交流 バス路線の整備、

地域での取組みと併せて

関係者と検討する。



伊藤 泰彦
(清風会)

小中学校へのエアコン設

置について

質問 エアコン設置の現

況は。

教育 現在、図書室、パ

ソコン室、保健室、職員

室、事務室、相談室、特

別支援教室などに設置し

てきた。

質問 普通教室への設置

には、どれだけの経費が

掛かるのか。

教育 エアコン設置に掛

かる経費は、約15億円、

年間運用経費が約390

0万円と試算している。

質問 普通教室への設置

についての考えは。

市長 今年度中に小中学

校エアコン導入計画を策

定し、平成31年度から事

業の実施を進めたい。

財政計画 について

質問 今回財政計画の見

直しに至った経緯は。

財務 合併特例期間の終

期に近づき、また、公共

施設再編についても、そ

の方向性が出てきたため。

質問 今回の見直しの進

財務 現在、義務的経費

一般経常経費、施策事業

ハード系の大型事業など

の精査を進めている。

質問 市長公約に向けた

事業なども含め、財務計

画の見直しに対する市長

の考えは。

市長 財政状況を踏まえ

既存事業の集約や見直し

を行い、財源について十

分検討し、公約の実現に

向け取り組んでいきたい。

公園整備・管理 について

質問 市で管理している

公園数と年間の管理費は。

都市 公園数は、262

箇所。管理費は1億12

00万円である。

質問 利用が少ない公園

についての考えは。

都市 地元と、配置状況

や利用状況を協議し、廃

止も含め検討したい。



白水 敬一
(公明党)

保険者努力支援制度のイ

ンセンティブについて

質問 唐津市の保健予防

事業の現状は。

保健 特定健診率36%で

県平均を下回る。メタボ該

当者30%と増加、重症化

予防にも取り組んでいる。

質問 制度の概要は。

保健 生活習慣病、合併

症予防等重症化予防・介

護予防等保険者による医

療費の適正化に向けた取

組みに対して評価され公

費が支援される制度。平

成28年度の県の交付金1.1

億円で唐津市は2千万円

3番目である。来年度か

らの拡充へ向けて健康マ

イレージの活用、各種受

診率の向上、糖尿病等の

重症化予防に取組んでい

く。

質問 組織の改編や体制

の強化が必要では。

保健 議員指摘のように

有効な取組みの為、関係

課と調整・連携が必要で

今後協議していく。

在宅での就労支援の取組

質問 熊本の在宅就労支

援事業団を視察。障がい

者だけでなく山間部や離

島、子育て支援、介護等

で在宅就労の要望が高い。

在宅就労の促進への考え

や推進の方策は。

保健 在宅就労は国の働

き方改革でもあり、雇用

の確保や定住促進からも

在宅就労の推進必要。本

市の現状把握と課題整備

をして国の施策・先進事

例を参考に進めていく。

質問 新たな受給資格の

対象者数は。

市民 全国で約64万人、

佐賀県で3663人。唐

津市では670人中19

8人が手続済み。

質問 まだ3割、対象者

への周知が必要では。

市民 今後個別連絡等周

知を徹底させたい。



唐津焼





石崎 俊治
(志政会)

幕末維新の顕彰について
【質問】来年度、県が主催する「肥前幕末維新博」の概要については。

【企画】次回更新する時には、冊子に写真を掲載する方針で行きたい。

【国際交流について】
【質問】姉妹都市交流の継続は望ましいと思うが、日韓には、歴史認識問題等で大きな認識の違いがある。今後、姉妹都市交流を継続するのであれば、歴史的事実に基づいた相互理解を図りながら進めて行くべきでは。

【市長】政治的な国家間の関係においては、良い関係だと言えない状況であるが、こういう時期だからこそ諸先輩方が築いて来られた友好の絆を糧に、途絶えることなく地方行政や民間団体での交流を続けることが大事だと考える。

【質問】サテライト会場である旧唐津銀行では、市の明治百五十年事業の核と位置づけ事業を企画、大島邸では、耐恒寮講座等を開催し、民間団体とも連携し、唐津の偉人達の顕彰や明治期の関連施設や産業遺産の探訪ツアー等を計画していきたい。

【質問】小笠原記念館には幕末維新期の偉人たちの展示物がある。この機会に、展示物の写真付きの

目録を作っては。

【質問】次回更新する時には、冊子に写真を掲載する方針で行きたい。

【国際交流について】
【質問】姉妹都市交流の継続は望ましいと思うが、日韓には、歴史認識問題等で大きな認識の違いがある。今後、姉妹都市交流を継続するのであれば、歴史的事実に基づいた相互理解を図りながら進めて行くべきでは。

【市長】政治的な国家間の関係においては、良い関係だと言えない状況であるが、こういう時期だからこそ諸先輩方が築いて来られた友好の絆を糧に、途絶えることなく地方行政や民間団体での交流を続けることが大事だと考える。

【質問】サテライト会場である旧唐津銀行では、市の明治百五十年事業の核と位置づけ事業を企画、大島邸では、耐恒寮講座等を開催し、民間団体とも連携し、唐津の偉人達の顕彰や明治期の関連施設や産業遺産の探訪ツアー等を計画していきたい。

【質問】小笠原記念館には幕末維新期の偉人たちの展示物がある。この機会に、展示物の写真付きの

目録を作っては。

目録を作っては。



古藤 宏治
(清風会)

ドローン(小型無人航空機)の活用について
【質問】災害現場での情報収集については。

【総務】現場の情報収集の貢献は高い。

【消防】数年前からドローンの導入を検討している。また、県に対し原子力防災活動資機材として、配備を望んでいる状況。

【質問】土木現場の測量については。

【都市】測量業者での実際の測量業務には実用されているが、市職員による測量は困難と思われる。

【質問】公共事業の保守点検については。

【企画】「公共施設等総合管理計画」において、「事後保全型」から「予防保全型」への転換を図っていくうえで、高所の及び目視困難な箇所の写真撮影は有効なツールと思う。

【質問】農林業への活用については。

【農水】近年、農薬散布用が労働作業の省力化と機動性の高さから、関心が

集まり今後、多様な活用が見込まれ需要が高まる。また、林業において災害が起こった場合、崩壊地等の被害状況の把握や森林伐採の現状把握など作業省力化によるコスト削減等が期待できる。

【質問】広報・観光現場の活用については。

【商観】観光地の風景も魅力的部分を撮影できるのでPR用写真データや動画撮影等の活用をしたい。

【質問】民間企業と連携に向けた可能性については。

【市長】使い方によっていろいろな有用性があることは認識している。直接所有する場合、各担当の部署で所有するのか、どこかの部署で取得して貸し出すのか、地元事業者と提携して対応するのか具体的な使用方法や使用頻度を踏まえ、検討する。



浦田 関夫
(日本共産党 唐津市議団)

市有財産のあり方について
【質問】市は、寄付を受けた旧村上齒科の建物を中心市街地の賑わいづくりの核として「第三セクター」に貸し付け、国、県、市と第三セクターが6100万円を拠出し大改装して5年目を迎えた。「転貸し」もされており条例にもとづく実地調査や報告を受けたのか。

【商観】家賃が適切に支払われており、契約に伴う調査や報告は必要ないと判断した。今後は、貸し付け状況等の報告を求めていきたい。

【質問】今後、どのような対応をするのか。

【商観】家賃も含めて不足の部分について見直しをおこなない、適切な管理に努めたい。

市職・教職員の多忙化解消について
【質問】政府は、今年1月に使用者責任として「労働時間の適正な把握のためのガイドライン」を示

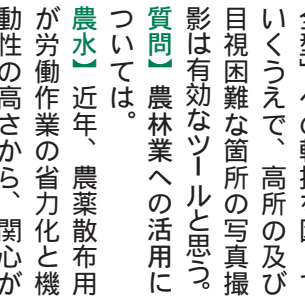
した。その対応は。

【教育】適正な記録をするためにタイムカード、ICカード、パソコンで記録するようになっているので検討している。

【教育長】勤務時間の客観的把握については、市長部局と連携していく。

【質問】教職員の長時間勤務の原因として「部活指導」がある。長時間の部活は学力にも影響するとの報告もある。月一回の休みなど、部活のあり方を見直すべきではないか。

【教育長】月一回の「部活停止日」を設けている。部活指導は長時間にならないようにしている。





林 正樹
(展望会)

観光における唐津の現状と課題について

質問 観光における唐津の現状と課題は。

商観 唐津力の中の観光力をしっかりと伸ばしていきたいという思いと、また本市が行っている観光

光を手段とした地域が儲かる仕組みづくりを構築

し、観光客並びに地域の方々が幸せを感じていただけ、観光地域づくり

を目指している。このような観光地域づくりに取

り組むことで観光の産業が進展し、また今まで唐

津が育んできた歴史や伝統文化、そして唐津独自の

地域資源の発掘や研磨につながっていくものと

考えている。

質問 唐津は海のすばらしさがあり、もっとサー

フィン等海洋スポーツを宣伝し、東唐津海水浴場

に駐車場・シャワー等の設備を作って観光客が来

るようにすべきでは。

都市 東唐津の海岸沿いの土地は佐賀県の土地で



ある。唐津市が地元からの意見を聞き、防風防砂のために県の許可を得て松を植え、管理している。

その場所を整備することに

関しては、当時の植林の経緯を踏まえて地元の

意見等を第一に考え、整備の必要性があるとなれば、

県と今後の土地の活用について、協議していき

たいと考える。

質問 バイク等の駐車場の確保と、観光のための

自転車貸出しの考えは。

商観 唐津城の東側、入り口付近には活用可能な

スペースもあるので、関係部署と協議して検討し

たい。また、自転車の活用はアルピノに5、6台

備え付けてあるが、観光客の利便性を図るため

にも台数は今後検討していきたい。



原 雄一郎
(志政会)

移住促進について

質問 現在の唐津市の取組と効果は。

企画 「情報発信」「空き家バンク制度」「空き家改

修事業補助金」「お試し移住事業」「移住者の受け入

れ態勢整備」を実施。効果は平成28年度が6世帯11

人。

質問 東京にある「ふるさと回帰支援センター」

は各県の受付窓口が設置され関東圏での移住希望

者の問合せ窓口となっていて

いるが連携は。

企画 県が会員であること

で市もほぼ同等のサービスを受けている。しか

し一部大規模なフェア等へは市単独で会員にな

らないと参加が難しいなど課題もある。

質問 市単独で正会員になるには会費5万円が必要だが、一方で特典として

フェアへの優先参加権だけでなく、センター内会場使用料3.5万円が無料や、H・Pへの掲載権がある。入会しては。

企画 前向きに検討する。

質問 「空き家バンク」について登録状況はどうか。

企画 現在までに38件が登録。成約数は7件と徐々に

に成果が出始めている。

質問 空き家バンクに登録されていない空き家について、個別の問い合わせ対応はしているか。

企画 個別対応は行っていない。

質問 情報を取扱うこと

については「空き家対策特別措置法」の施行により

法整備が出来た。40歳代夫婦（子供2人）の世

帯をモデルに考えると地方交付税や市民税で計約

50万円の税収が増えること、またその生活による

経済効果を考えて、費用対効果は大きい。検討は出来ないか。

企画 関係各課と調整し協議を進めたい。



吉村慎一郎
(志政会)

高齢者が安心して暮らせる社会づくりについて

質問 高齢者虐待の特徴は。

保健 被虐待者は、女性が多く、年齢は80歳以上

が多い。虐待は、身体的虐待、心理的虐待の順番

となっている。

質問 虐待の実態と現状は。

保健 平成28年度の通報相談は6件、認定・在宅

3件、施設0件である。介護支援専門員や介護サ

ービス事業所職員からの通報や相談が半数以上を占

めている。通報等への対応は、専門職や関係機関

と連絡を取りながら、情報収集、緊急対応の必要性の判断をし、対応をし

ている。

質問 地域包括支援センターの役割は。

保健 高齢者の方々が住み慣れた地域で安心して暮らせるように医療・介護・福祉など生活全般に

ついて支援を行っている。

質問 生活支援体制整備

事業とは。

保健 高齢者が地域とのつながりや生きがいを持つ

ながら暮らしていくために、地域の多様な方が参

画し、支えあいの互助を推進していく事業である。

質問 生活支援体制整備の中で、地域協議体が設置されているが、その状況と役割は。

保健 平成29年度は、10

地域で設置。平成30年度は、市全体で27の地域協議

体の設置を予定している。地域協議体は、小学

校区または中学校区とし、住民主体の組織であり、

地域課題の整理や課題解決に向けた検討を行う。

質問 協議体の中に主任ケアマネージャー等の知識、経験豊富な方を構成

員にした方が有効と考えるが。

保健 今後検討したい。





三浦重徳 (志政会)

専門職の配置について

【質問】市職員の専門職の配置状況は。

【総務】市全体で事務系54名、技術系21名の専門職がいる。

【質問】今後専門職の必要な部署は。また、他の自治体の状況は。

【総務】危機管理、情報通信、産業振興、福祉、法務、税務などの部署に必要と考えている。他の自治体も危機管理、情報通信、まちづくり、税務などの部署に採用実績がある。

【質問】第一次産業（特に水産業）に特化した専門職も必要では。

【農水】専門職の配置は、課題を効果的に解決するための一つの方策になるものと考えており、現在水産業活性化支援センターに1名配置している。

【質問】専門職配置の手法と課題は。

【総務】配置の手法は外部からの登用若しくは在職している職員の育成が考



えられる。課題は、外部登用の場合、求めるべき人材の有無、報酬などの雇用条件など、職員を育成する場合、職員の選考、育成に時間を要すること、昇給・昇格の調整などが考えられる。

【質問】市民サービス向上に向けて専門職の早期配置は必要だ。市長の考えは。

【市長】今後、市民サービスを提供していくうえで、専門職の必要性は高まると認識しており、他の自治体の取り組みを参考に研究していく。



大西康之 (志政会)

各建築工事について

【質問】合併特例債が平成32年度で終了する。本庁舎を始め多くの建築工事が予定されているが、各業務増加への対応は。

【都市】現状を鑑みると建築・設備の担当職員体制について対策が必要。新規技術職員を募集しているが、応募が無い状態。

【質問】監理業務を設計事務所へ委託する考えは。

【都市】設計監理について委託業務基準を作成し設計事務所へ委託したい。さらに、設計監理一括発注についても検討する。

【国道対策について】

【質問】佐賀唐津道路で、山口知事が多久佐賀間の早期整備要望を行われていたが経緯は。

【都市】今回の要望活動は多久佐賀間の期成会と共に行われたことから、多久佐賀間に特化した要望活動となっている。

また、敵木相知間が開通した事により通行量も伸びている。この様な現状を踏まえ、唐津市・玄海町による期成会を構築し、国・県へ要望すべきでは。

【都市】既存組織との更なる連動を図ると共に、期成会の立ち上げを協議。

【新庁舎建設について】

【質問】設計業者が決定した。市内部の組織も建築工事に力を入れた組織へ変更すべきでは。

【総務】専門性も高く、今後、人員配置を含めた組織の見直しが必要。

【質問】基本設計の進め方は。

【総務】1期工事での施工が有効である。その為には議場の早期移転が条件。早急に議会側に諮りたい。基本設計の素案段階で、活用スペースを含め市民の意見を聞く。



青木茂 (5期) (志政会)

地域づくりについて

【質問】今後の地域づくりにおいて、地域まちづくり会議を育てていく事が大切と考える。その認識と目標期間後の方向性は。

【市長】この組織は、唐津市内16地域に設置され、地域の様々な団体等で組織されている。活動としては、地域の主体的な取り組みで魅力あるまちづくりを推進して頂いている。今後については、まちづくり交付金の検討は必要ではあるが、続けていく。

【質問】先の原子力特別委員会、内閣府の参事官に質問し同感されていた、日頃の地域の防災訓練等の必要性和、国・県等の費用負担について、その後の進捗状況は。

【総務】県への働きかけを行っており、自主防災組織から市へ、市から県への申請などで対応できないか等、要綱の見直しなどを検討して頂いている。

【質問】買い物弱者対策などで見えてくる課題として、各部ではそれぞれのしかるべき対応はしているものの、全体的な調整が行われず効果が出ていないようだ。市が一体となった取り組みが必要ではないか。

【企画】連絡会議などが必要ではないかと考える。

【質問】移住も含め、空家・空地対策について、国土交通省も全国レベルで対策に当たろうとしている。市の対応は。

【企画】自治体ごとの対応では、全国的なマッチング機能など、困難な部分もあつた。この度の国の動きについては積極的に利用していきたい。



自主防災組織による活動



宮本悦子 (公明党)

公共施設のバリアフリー化について

質問 公民館などのバリアフリー化と長松公民館のエレベーター設置についてどのような状況か。

教育 公民館のバリアフリー化の為、改善工事等は順次行っており、スロープや洋式トイレの対応はほぼ出来ている。階段やトイレの手すりは現在一部のみ、今後必要に応じて予算の範囲内で行う。長松公民館に関しては、平成28年度にエレベーター設置可否等の調査を行った。教育委員会としては来年度以降、実施設計を行う。その後、設置工事を行いたい。

第一中学校・第五中学校の完全給食について

質問 アンケート実施の結果はどうだったか。

教育 回答率は64・6%。完全給食、及びどちらかといえば完全給食を希望が91・8%。どちらかといえば弁当(選択式弁当給食を含む)を希望が6.3



質問 今後、どのような方向性で進める予定か。

教育 準備委員会の中で、実現に向け協議を重ね、合意形成後、施設整備や備品購入等の準備期間として約2年程度を見込み、3年後から配食が可能となる見込み。

交通安全教育について

質問 自転車事故の加害者は高齢者と中学生で約半数を占めている。①高齢者向けの交通安全教室がもっと必要ではないか。

②加害・被害者救済の為に自転車賠償責任保険の推進が必要ではないか。

保健 老人クラブ等へ周知紹介し、開催に務める。関係機関と連携し、保険加入促進を図りたい。

◎いじめのない社会を目指す



富田幸樹 (志政会)

新生児健診について

質問 先天性難聴は、早期に見つけ適切な教育を受けていけば、聞いて話す力を身に付けやすいとのこと。厚生労働省は平成28年3月に「新生児聴覚検査の実施に向けた取組の促進について」を通知し、検査に対する公費補助を自治体の裁量で使える一般財源とし、自治体単位で取り組むよう通知。唐津市における新生児聴覚検査の実施状況は。

保健 新生児検査の一つとして保護者の検査を受ける意向に基づき自費負担で実施。平成28年度の受診状況については、受診率は95・3%。

質問 唐津市内の先天性難聴児の状況は。

保健 平成27・28年度に新生児聴覚検査を受け5名が要精密検査となり、継続診察や補聴器等の装着となっている。

質問 検査費用の実態は。

保健 市内の産婦人科で受診でき、3千円程度の検査費用で実施できる。



質問 助成制度の状況は。

保健 平成19年度より国は市町村に対し交付税措置を実施。現在公費負担を実施している自治体の現状は、平成27年度は全国で6.8%であり118市町村が公費負担を実施。県内では平成29年度より太良町では全出生児、武雄市では非課税世帯を対象に助成。

質問 唐津市として助成の考えは。

保健 新生児聴覚検査は聴覚障害の問題を早期発見し、言葉の発達にとって重要な時期である乳幼児期に適切な治療、療育に適切につなげていく必要性は大きいと認識しているところであり、前向きに取り組む。

◎行政改革について



山下正雄 (志政会)

情報通信について

質問 平成28年3月から周辺地域のインターネット環境はどう変わったか。

企画 大きな変化はない。

質問 現在の通信環境で周辺住民は満足なのか。

呼子 地域振興のハンデの一つである。情報通信の更なる利便性の向上を渴望する。

質問 市の方向性は。

企画 オール光方式への転換が望ましいが、概算で70億円かかる。

質問 市長の認識は。



と連携し、活性化の道をさぐる。

質問 芸術祭の現況は。

交流 文化芸術祭として実施した。文化都市としての発信になる。今年度は高取邸での能公演をメインとしている。

質問 呼子の街並み保存や活性化の取り組みは。

呼子 外部の知恵を入れ、組織を作る。

質問 登録有形文化財の取り組みは。

交流 調査や評価を行う体制づくりをし、支援の仕組みを検討したい。

質問 固定資産税について



中川 幸次
(公明党)

障がい者支援について
質問 障がい者福祉施設
 の設置数と利用状況は。
保健 入所施設が2施設、
 82名が入所され、市内の
 待機者は69名。また、地
 域での共同生活の場とし
 てのグループホームは12
 施設で、80名が入居され、
 待機者は9名。また、日
 中支援の場として、生活
 介護事業所が4施設で在
 宅の方で11名が利用。就
 労支援事業所が20施設で
 308名が利用。
質問 県内の障がい者福
 祉施設の他市との比較は。
保健 入所施設は、県内
 22施設の内、佐賀市6施
 設、鳥栖市が3施設、唐
 津市・武雄市・嬉野市が
 それぞれ2施設。また、
 グループホームは県内で
 205カ所あり、佐賀市が84
 カ所、鳥栖市38カ所、多
 久市14カ所、唐津市12カ
 所で県内の市で4番目。
 また、生活介護や就労支
 援事業所を合わせた施設
 数は、佐賀市160、鳥栖市
 56、唐津市34施設。



質問 県内の他市と比べ
 て障がい者福祉施設が不
 足していると思うが、市
 長の障がい者施策は。
市長 障がいのある方の
 取り巻く環境をしつかり
 と把握し、自立支援プラ
 ンを策定して支援する。
 放課後児童クラブについ
 て
質問 支援員の処遇改善
 策の一つとして、社会保
 険への加入が必要では。
保健 社会福祉協議会の
 短時間労働者の数は、近
 い将来、従業員数が50人
 以上となる見込みで、社
 会保険加入は必然となる。
 高齢者の終活支援につい
 て
質問 エンディングノー
 トについての市の考えは。
保健 「終活」の一つでメ
 リットもあり、比較的安
 価な市販の物があるので
 広報等で情報を知らせる。



檜崎 三千夫
(清風会)

人口減少対策について
質問 人口減少対策につ
 いて市の取り組みは。
企画 「唐津市まち・ひ
 と・しごと創生総合戦略」
 を平成28年に策定し、4
 目標をたて実施している。
質問 企業誘致は大きな
 有効策であるが、成果は。
商観 進出協定締結は26
 件、創業は20件で雇用創
 出1221人である。
質問 地方創生交付金を
 多く受けているコスメ産
 業については、実績も上
 がっている様だが、今後
 の課題を伺いたい。
商観 厳木工業団地は誘
 致に至っていない。県と
 の連携で企業誘致をし、
 生産人口増加に努めたい。
質問 空き家対策も、人
 口減少に有効だが課題は。
企画 空き家バンクの登
 録件数増加が最重要課題
質問 婚活もより人口減
 少に効果があると思うが、
 考え方を伺いたい。
企画 以前はがんばる地
 域応援補助金で、支援。
 平成28年3月に策定した



総合戦略で少子化の一環
 として取組を始めた。
質問 具体的な支援策は。
企画 婚活支援としてイ
 ベント参加型の「出会い
 創出事業補助金」を、事業
 者に50万円を限度で補助
 1対1の出会いを支援す
 る県の「出会いサポート
 センター」への会員登録
 料5千円を全額補助して
 いる。
質問 成果はあるのか。
企画 出会い創出事業補
 助金の平成28年度実績と
 して、3団体により4回
 のイベントで、参加者1
 08人、内16件のカップ
 ルが成立している。
質問 支援ではなく直接
 行えば信頼が増すのでは。
企画 全国的には行っ
 ている例もあるが、効果と
 して課題を検証したい。



酒井 幸盛
(展望会)

市長の政治姿勢、政策に
 関する疑問点について
質問 第2次唐津市総合
 計画の変更をしない理由
 は。
市長 6月議会でも答弁
 したように、今のところ
 計画を変更する考えはな
 い。
質問 「唐津を変える」
 とは、具体的にどのような
 ことか。
市長 市職員の不正事件
 による市に対する不信心
 や、市役所のあり方を変
 えると表現したもの。
 玄海原発(再稼働)等で
 4者間の安全協定締結に
 ついて
質問 玄海原発1号機の
 廃炉に関して唐津市はど
 の様な認識か。
総務 今後再稼働に入る
 予定の3号機等の安全運
 転に市としても工事の進
 捗状況を注視していく。
質問 玄海原発3号機の
 来年1月再稼働について
 唐津市はどの様な認識か。
総務 3号機の再稼働に
 あたっては、特別点検が



行われており、結果につ
 いても注視していく。
質問 唐津市が九州電力
 と締結している安全協定
 については、事前了承事
 項が入っていない。事前
 了承事項が入っている一
 歩踏み込んだ安全協定を
 締結するべきと考ええるが
 どうか。
市長 現在の協定書の下
 で、九電がどのように誠
 実に対応されるか、その
 対応状況を見守る。
質問 平成35年開催の佐
 賀国体については、今年
 6月に県準備委員会の総
 会で国体の会場地が決定
 等の報道があったが、こ
 れに至った経緯と市の開
 催協議について。
交流 平成25年に招致を
 表明し内々定を受け県の
 準備委員会が設立した。

決算関連議案質疑

提出された16件の決算関連議案に対して各会派から16名の議員が質疑を行いました。要約して報告します。

凡例

総務...総務部長、企画...企画部長、財務...財務部長
市民...市民部長、保健...保健福祉部長
農水...農林水産部長、商観...商工観光部長
交流...交流文化スポーツ部長、都市...都市整備部長
ポ企...ポर्टレース企業局長、教育...教育部長

1. 財政全般

質 疑 平成28年度の財政指標について伺いたい。

答弁【財務】 実質公債費比率は、公債費等の標準財政規模に対する割合を示すもので、18%以上になると起債に許可が必要となるが、前年度と比べ、1.1ポイント下がり、14.1となっている。次に、将来負担比率は、将来の財政を圧迫する可能性の度合いを示すもので、前年度と比べ2.6ポイントほど数値が悪化したが、これは前年度に比べ、本年度の市債の借入額が増加したことが原因。財政力指数は、標準的な財政需要に、自前の財源でどれだけ対応できるかの指標であり、1を超えると普通交付税の不交付団体になり、本市は0.420、前年度から0.001ポイント低下している。経常収支比率は、人件費、扶助費、公債費といった経常経費に、経常的に収入される一般財源が、どれだけ充当されたか、その割合を示す指標であるが、本年度は、90.7となり、前年度と比較すると2.7ポイント低下した。

2. 衛生費 「唐津市清掃センター長寿命化事業費(継続費3年度分)」……4億6,627万2,720円

質 疑 平成28年度に実施した長寿命化事業の内容と今後の計画は。

答弁【市民】 平成28年度は、基幹施設改修工事として、3系列のうちの2系列目の焼却炉の改修とボイラー及び発電機の設置を行ったほか、高圧受変電盤の更新を実施した。このうち焼却炉本体は、3系列ある焼却炉を平成28年度から毎年1炉ずつ改修しており、平成30年度に完了する予定。このほか平成29年度は「空調設備」の更新工事、平成30年度には建物の外装補修工事などを実施する予定。

3. 商工費 「賑わいのまちづくり推進事業費」……3,476万9,687円

質 疑 当初予算から決算額が大幅に減少しているが、その要因は。

答弁【商観】 呉服町商店街ファザード整備事業については、当初予定の15件から13件と少なかったことと補助限度額200万円に達しない事業が4件あったこと。空き店舗チャレンジ誘致事業については当初予算の4件であったが、補助限度額の100万円に達しないものが1件あったことなどで大幅な減少となった。

4. 土木費 「交通ユニバーサルデザイン化事業費」……1,166万5,020円

質 疑 この事業の工事内容と予算・決算の差額の要因は。

答弁【都市】 ①東城内千代田町線については、城内橋の両サイドにスロープを設置した。また歩道の段差解消に149㎡について樹脂系舗装で補修を行った。②唐津駅旭ヶ丘線については、歩道部のレンガ舗装の補修による段差解消に延長120m、面積322㎡を実施し、あわせて街路樹の周りに休憩機能を兼ね備えた花壇を5基設置した。予算・決算の差額については、城内橋の補修が工法変更によって安価になり、その減額分については唐津駅旭ヶ丘線工事に活用し、工事の進捗をはかった。

平成28年度 唐津市 一般会計、特別会計、 事業会計の各決算を認定しました!

平成28年度の事業から



唐津水産業活性化支援事業費
(からつQサバ)

一般会計決算

歳出合計 750億8,683万円

特別会計決算

合計 420億3,227万円

事業会計決算

合計 451億3,986万円



元気づくり推進プロジェクト費
(ご当地ナンバープレートの作成)



子育て支援拠点施設整備事業費
(りんく)

「唐津市議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例制定」を可決

議員が自己都合、疾病その他の事由により会議等を欠席又は活動を休止した場合の議員報酬及び期末手当の減額を行う。

○ 議員報酬の減額について

活動休止期間に応じて、議員報酬に次の表の支給割合を乗じる。

活動休止期間	支給割合
90日を超え180日以下であるとき	100分の80
180日を超え365日以下であるとき	100分の70
365日を超えるとき	100分の50

委員会の現地調査

唐津市議会には4つの常任委員会が設置されています。付託された議案等の中から、現地確認が必要な箇所を選定し調査しています。



都市整備委員会

市道千束線（相知町）



総務教育委員会

西唐津公民館用地（西唐津）



市民厚生委員会

七山歯科診療所（七山）



産業経済委員会

石志地区工業団地予定地（石志）

意見書（要旨）

市議会では、意見書として、権限を持っている行政機関に提出し、解決を求めるために議会としての意思を表明しています。

全国森林環境税の創設に関する意見書

意見書の全文及び提出先は、唐津市議会のホームページで閲覧できます。

第6回臨時議会については、次号に掲載予定です。

「唐津市議会だより」編集委員会メンバー

- | | |
|--------------|-----------|
| ・委員長 富田 幸樹 | ・委員 林 正樹 |
| ・副委員長 大西 康之 | ・委員 江里 孝男 |
| ・編集長 吉村慎一郎 | ・委員 馬場 幸年 |
| ・委員 原 雄一郎 | ・委員 福島 尚美 |
| ・委員 青木 茂(1期) | ・委員 伊藤 一之 |
| ・委員 古藤 宏治 | ・委員 宮本 悦子 |
| ・委員 山下 壽次 | |

編集後記

今年も余すところ1月余り、年を重ねる度に時間の経過を早く感じるのはどうしてだろう。皆さんはどんな一年でしたか。

市議会議員選挙が1月末に施行され、臨時議会に始まり、3月、6月、9月の定例議会、8月、10月には臨時議会が招集されました。

唐津市議会だより編集委員会では、議会だよりの紙面構成の変更にチャレンジし、忙しい一年であったように感じます。

来年も市民の皆さんに手に取って読んで頂けるような紙面づくりに努めていきたいと思っておりますので、皆様のご意見をお待ちしております。

◎ 発行：唐津市議会

◎ 編集：「唐津市議会だより」編集委員会

唐津市議会事務局内

☎ 72-9162 FAX 75-1515

(☎847-8511 佐賀県唐津市西城内1番1号)

（「唐津市議会だより」は再生紙を使用しています）